

イエスは 主なり



日本クリスチャン・アシュラム連盟

日本アシュラム

アシュラムとはスタンレー・ジョーンズ師がインドの退修方式を取り入れて創始されたキリスト教の新しい祈禱運動である。

開心・静聴・充滿・献身・奉仕 '95 3.1 96



「福音的解放の原点」

— 日本アシュラム40周年に期待しつつ —

横山 義孝

E・スタンレー・ジョーンズ師が第2次大戦後、印度から来日、日本キリスト教会の宣教活動推進のための秘策として遣して行かれたのが、我らのアシュラム運動でした。教会が靈的活性化を必須としている状況を鋭く洞察してのことでした。以来、アシュラムの運動は靈的胎動のように日本のキリスト教会に広く受け入れられ、今や静かなリバイバルの源泉として渴望的となっています。以来、40年を数え、今年は各種の記念行事が予定されています。単にセレモニーとして終わるのでなく、この戦後半世紀という意義ある時にあたり、日本アシュラム運動の更なる強化と私たち個々が靈的更新の恵みに浴する意味からも、祈りつつ期待いたしたく存じます。

さて、E・スタンレー師の著書「凡ゆる道の基督」(1932出版、金井為一郎師訳)は今日の私たちに改めて、聖霊による解放を約束する書であります。彼はペンテコステがもたらした靈的解放について次の様な趣旨を述べています。

ペンテコステによって福音は、それまでの宗教を拘束していた伝統的・階級的・制度的なあらゆる桎梏から、靈的自由と、生命と喜びの宗教へと解放した。即ち、神殿という「聖なる場所」から靈的な交わりの群へ。祭司制という「聖なる階級」から差別を超えた人格的秩序へ。男尊女卑の「聖なる性」から性を克服した平等へ。更に「聖なる言語」「聖なる年令」「聖なる文化」「聖なる種族」「聖なる儀式」等、人間に生命と希望と喜びを約束するのではなく、逆に魂を暗黒と律法的、奴隷的絶望の淵に陥れる凡ての拘束から解放した。しかし、これらは、福音の本来の目的ではなく、より根源的な靈的解放の結果であると。それではより根源

的なそれは何かと言えば、人間の肉の体の内奥に根深く絡みついている「罪と死の法則」からの解放。肉体を罪の律法主義へとけしける罪の性質からの潔め。これこそが福音の本質であり、しかも聖霊は誰か特定の人にでなく、祈り求める凡ての人に等しく提供されている恵みの賜物なのです。

ではこの解放は、具体的にはどのようにして私たちのものとされるのでしょうか。「発見の技術」の章に次の様に秘けつが記されています。スタンレーは言う。「ある人がクリスチャンになるのは、神と永い相愛に陥るようなものだ」と。ではどのようにしてその相愛の関係に入るのか。①まず接近すること。②次は一方の心に他の心が与えられ、そして彼なり、彼女なりがお互いに相手のものであると知ること。③そして自己を与えるところから信仰が現われて来る。④終わりに最初の真心に加えて継続的な心の調和と目的と生命とがある」と。更に「振り返ってペンテコステを見ると、この四つの行程を発見する。①10日間の確固たる祈り。②祈りは聖なるものに接近させた。③その接近の中から彼らは次第にある一つのもの(聖霊)が、他のものの後に続いて来るのを知った。④終わりに自己降伏が完成されるに至った。この自己降伏から信仰が実となつてあらわれた。しかも能動的、実際的能力のある信仰であった。この結果は勝利ある靈的生活であった。福音による靈的世界征服の業、神の国実現の業はかくして始まった」と。

私たちはもう一度ペンテコステの原点に立ち返って、聖霊の賜物を豊かに頂こうではありませんか。栄光主にあれ、ハレルヤ。

(関東地区委員・東京新生教会牧師)



スタンレー ジョーンズ コーナー

どのように祈るか(7)

〔祈りを書き記すこと〕書き記せば、あなたは他のことではなく、そのことのために祈るでしょう。もち論、あなたが書き記す必要がない時が来るでしょう。と言うのはその祈りはあなたの内に書き込まれているからです。その時にあなたはクリスチャンにふさわしい祈りを大丈夫、することができま

ししかし始めは、できるだけ外的な助けを用いるのがよろしい。ある人々は自分の罪や過ちを書き出して、古い自我と習慣を神の愛の火の中で燃やす象徴として、その紙片を火で燃やすというやり方を実行します。何かを取り除くためであっても、何か新しいものを得るためであっても、そのことをはつきりさせるために書き記すのはよいことです。第四は心を静めること。心を静めることは感受性をたかめる一歩です。祈りは第一の段階で純粹な感受性です。彼を受け入れた者たちには皆、彼を力を与えたのです。あなた

り緊張して神に来るならあなたは得るところが少ないのです。障壁を取り去りなさい。妨げはすべてあなたの側にあり、主の側には何もありません。

感受性をもつことは精神生活の第一の法則です。それはすべての生活の第一の法則です。生物体は取り入れるだけ与えることができ、取り入れた以上に与えられません。受けることを学んでいませぬ。先にのべた輝かしい心の持主は、私が受け入れるのに敏感であったこの一年間に、私が生涯のすべての年の間に自分にしたより以上に神は私にして下さった。具殻の中で生きている人々の愚かさよ、と言っています。心を静めるあのひと時に、私は自分が繰り返して、おお神よ、私はあなたのものです」と言っているのに気が付きます。するとまたしても、分っている私の子よ」という答えが帰ってきます。そうすると、静かな我を忘れる安息があり、あなたの存在の隅々にまで、父なる神ご自身のいやしの恵みが吸い入られるのです。

第一は神を得ることです。神を得たなら、他のすべては伴います。私は減多に物事を求めません。と言うのは、私が神を持っているなら、私が要するものはすべて付け加えて得られると知っているからです。

われらの主の一九九五年

今年九月、日本クリスチャン・アシュラム開始四〇年記念の特別集会を全国三ヶ所で開催するに当たって、特別助言者としてご来援下さる国際アシュラムの委員長ジームス・マシューズ博士から日本クリスチャンへのメッセージが送られてきたので、これを訳出して皆様に取り次ぎます。(海老沢)

日本のキリスト教アシュラム運動の四〇年記念に当たり心からの御挨拶をおくります。

私たちはこの事業が、兄弟スタンレー・ジョーンズの心にどんなに貴重なものであったかを知っています。アシュラムは彼の心の中にある愛と和解の使命のあらわれでした。彼は日本の人々をこよなく愛し、あなた方の美しい国土を幾度も訪ねることを喜びとしていました。(注一〇回)最も大切なこと、最も力強い証しは、イエスは主である」と言うことです。これは主が第一であるということです。イエスは私たちが服従する唯一のお方です。主は私たちを救い、支えて下さいます。彼こそ真実に主である、と認められる時、まさにその時私たちは真実に主の僕とな

っているのです。次いで私たちは周囲を見回して、どこにでも私たちの兄弟姉妹が居るのを見るのです。彼らは私たちが奉仕すべき人たちです。こうして人間生活の全体が正常な関係に入るので、主が四〇年記念集会を祝福されますように。

第八回バルナバ・アシュラム開催

一九九五年五月三日〜五日の連休日。於ラ・サール研修所(東京都日野市) 主題・霊の交わりの回復(コイノニヤの復現)。Iヨハネ一・二三 特別招待者・小島十二師、関西アシュラム委員長・芦屋川教会牧師 会費一七、〇〇円(恵の時) 締切/四月十日 申込先/〒394 岡谷市長地小萩・石神 勇 電話/〇二六六一二八一〇八八

アシュラム生活最良の友 アパ・ルーム

海老沢 宣道 編集

(年6回刊行の日々の糧)

国際的、超教派的、霊的な読物 価250円、〒90円、年2,040円(〒共)

申込先 ☎256 小田原市国府津3-11 振替口座 00110-7-193834 アパ・ルーム 電話番号 0465-48-2010

日本語版は創刊以来43年続行中

『再臨の主を迎えられたように
静かに神山良雄先生昇天される』

細谷 武英



日本基督教
団天門教会名
誉牧師でキリ
スト再臨待望
同志会、バツ

クストン聖会、アシュラム運動などに
全力投球で奉仕されて来られた神山良
雄先生は、東京・青梅市の信愛荘に静
かな日々を送っておられました。去
る一月十日午後八時、糖尿病が直接死
因と思われる所見もないまま忽然と、
まるで明朝、いつものようにお目覚め
になられるお顔で昇天されました。九
十四才でした。前夜式は十一日午後六
時より竹井祐吉牧師(信愛荘荘長)に
より行われ、青梅市において火葬、告
別式は細谷武英牧師の司式、原登牧師
(小松川教会)の説教により、十五日午
後三時、天門教会で行われました。喪
主は神山さゝる夫人です。
先生は群馬県生まれ。牛込ホーリネ
ス教会で車田秋治師より受洗、東京聖
書学院を経て甲府開拓伝道に従事、後
金沢ホーリネス教会、吉田聖教会を経
淀橋教会の小原十三司師の副牧師とな
り、その時、治安維持法違反の嫌疑に
より拘留、信仰の弾圧を受けられまし
た。終戦後、一宮政吉師に師事して天

門教会創設に関わり、後、主任担任教
師、日本基督教団にあつてホーリネス
の群結成に参画、更にキリスト再臨待
望同志会の中心的働きをされました。
同教会引退後は再臨待望運動にもつぱ
ら勤められ、バツクストン聖会での働
き、毎週、水木金の三つの朝拝会での
熱心な祈り、そしてアシュラム運動、
ハンセン氏病に悩まれる人々の園を訪
問するなど、多岐に亘る伝道・宣活動
をされました。
晩年の先生の個人的な唯一の祈りは
第一テサロニケ四・一七の主の空中再
臨のお約束の実現であつたろうと推察
されます。
『主ご自身が天使のかしらの声と神
のラッパの鳴り響くうちに、合図の声
で、天から下つて来られる…。それか
ら生き残っているわたしたちが、彼ら
と共に雲に包まれて引き上げられ、空
中で主に会い、こうして、いつも主と
共にいるであらう。』
先生はまるで幼子のようにこのお言
葉を信じ、期待し、その日の近からん
ことを熱心に祈っておられました。そ
して死を通つて自ら天に上つて行くよ
りも、主において戴いて、空中で主に
お会いして、それからいつまでも主と
共にいることを心から念願しておられ
ました。先生を見守つた私たちは、先
生の内にこれが実現したと感じました。
(天門教会牧師)

阪神大地震災害のお見舞

一月十七日の阪神大地震に被災され
た方々に心からお見舞を申し上げます。
二十七日までに編集部に分つたアシュ
ラム関係者の消息は次の通りです。
●古河 治師(香榎園教会牧師) 自宅
は壊れ、ガラス等散乱して危険なため
会堂に避難中、地震で亡くなられた会
員、求道者は六名のよし。
●中島 彰師(垂水教会)『主の憐れみ
により、被害僅少で、数時間後に電気
もつき、水も出て感謝の外なしです。
ただ書齋の四、五個の本棚に積重ねて
あつた本は足の踏み場もなく散乱し、
翌日二、三人の神学生に助けられ片づ
けました。他の教団の諸教会の木造の
建物は次々被害を受け、信徒の方々が
四、五人圧死、ことに小島十二牧師
(日本イエス・キリスト教団本部長)
の長男謙氏(36才)は家屋倒壊で圧死さ
れ、哀悼にたえません。』

個人消息

▼鍋島 勲師(九州地区委員) 米国で
の研究を終了、帰国され、四月から北
九州市の西南女学院大学の宗教主任、
教授に就任される。
▼神山良雄師(関東地区委員) 一月十
日信愛荘にて逝去され、十五日(日)天
門教会で細谷武英牧師司式の下に告別
式が行われた。享年九十四才。

御国を来らせ給え

D・P・タイタス著・植村俊雄訳
価三〇〇円 一七二二円

インド途上のキリスト

一九八六年一〇月改定版
E・S・ジョーンズ著 新訳者・渚江
淳一 価一、五〇〇円 一三六〇円

アシュラムの原則と実際

海老沢 宣道 著 第三版
新書版五二頁三〇〇円 一七二二円

発行所 日本クリスチャン・
アシュラム連盟

申込先 東京都目黒区中央町一
二一〇

振替口座 〇〇一〇〇一四五五八

新しい歌をもつて
主を讚美しよう

(在米) 吳速臨訳編
海老沢宣道校閲

最新アメリカ讚美歌曲集

「イエスは主です」
全六十六曲は一人でも、家庭でも、
アシュラムの集会でも活用してほし
い霊的喜びの歌ばかり。

A5判一〇〇頁 価一五〇〇円 一
四〇〇円・発売元・キリスト新聞社
取次・日本クリスチャン・アシュ
ラム連盟事務所・振替口座〇〇一
〇〇一―一四五五八

編集人 海老沢宣道
発行人 白川 鄭二
定価 一部 60円
二部 80円



スタンレー師のアシュラム発祥の地
インドのサトタルのチャペルがこの度
美しく改築されて、去る十月献堂式が
行われた。(写真・外観と内部)

サトタル・アシュラムのチャペル

スタンレー師のアシュラム発祥の地

*日本クリスチャン・アシュラム
四〇年記念アシュラムの予告

○関東地区集会・九月十二日～十五日
天城山荘一号館に於て。

助言者・世界アシュラム連盟委員長

J・マシューズ博士夫妻。

この集まりを覚えて、是非出席下さい。
尚、アシュラム誌95号に開催日 $\frac{1}{4}$ 、 $\frac{1}{2}$ とあつたのを右の通り訂正します。

○関西地区アシュラム： $\frac{1}{22}$ 、 $\frac{1}{23}$ (予定)

○沖縄地区アシュラム： $\frac{1}{25}$ 、 $\frac{1}{27}$ (〃)

読者のこえ

◆ 函館市・佐々木雄次

二日目の朝五時から連鎖祈禱に連なり
ました。祈禱室の隅の壁に向つて腰
かけ、マタイ十八章を静聴しました。

「彼らの天使たちは天でいつでも、わ
たしの天の父の顔を仰いでいる」と
ありました。天使たちはいつも父なる
神の顔を仰いでいる。そしてみ言葉
を聞いて喜んでいゝ。その姿が私の心
に描き出されました。そして神様の
顔を仰がず、み言葉を聞いていない自
分の姿もです。「あなたたちは聞くには
聞かぬが、決して理解せず、見るには見
るが、決して認めない」とある通りで
した。自分の罪を示され、悔い改めに
導かれ、そして聖霊による喜びと平安
に満たされました。感謝です。

アシュラムの兄弟姉妹と神戸
の人々を覚えて祈っています。

地震とそれに伴う災害の報道を悲し
んでいます。世界中の人々の心配が日
本に向けられているに違いありません。
神の祝福があなたの方の上に留まりま
すように。

一月二十六日

ワシントン・J・K・マシューズ

(アシュラム国際連盟委員長)

◎推薦のよび

中島 彰

さきに、著者は「主イエスに就いて
の黙想」を出版され、この度は「神に
就いての黙想」を刊行されました。こ
れは主にある者にとり大きな喜びです。
その内容は真に興味深く、第一部は

「石神井の森にて」と題して、宇宙万
有の創造者に就いてなど七編。第二部
は「祈りの友と共に」、著者個人の伝道
クオータリー「祈りの友」に述べられ
た著者の信仰告白十二編。第三部は著
者の編集される超教派的国際聖書日課
「アパ・ルーム」付録のメッセージ八
編。第四部は「アシュラムの交わり」、
著者が理事長の日本アシュラム連盟の
機関誌「アシュラム」誌に書かれた十
編。第五部は「神とともに在して」と題
して、著者の人生初期三十余年に神か
ら受けられた純真な幼な子のような恵

みの証しを入れておられる。初心者の方
は先ずここから読まれるとよいのでは
と思ひます。

海老澤先生は最近天に召された。令
弟有道博士と共に博学篤信の士で在ら
れますが、その霊的思想は深淵。その
文章は平易で、どこから読んでも意味
深々、神のみ言葉の豊かな滋味を汲み
取ることが出来ます。

私と著者とは全く違う陣営から入信
した者ですが、いみじくも同年配、献
身も同時期、聖書信仰も同じ、共に主
に仕えて六十年、み名を崇めます。

序文によると、「聖霊に就いての黙想」
の出版を念願されています。その実現
を待望しつつ、まず本書を神への静聴
の一助として机上に備えられるように
お奨めいたします。

(神戸垂水教会名誉牧師)

海老沢宣道の新書

神に就いての黙想

B6判、150頁、価1,300円 送料240円

神との生きた対話・交わりを願いつつ
綴られた信仰の随想。老熟した著者が現
代の教会に問題提起しつつ語りかけるメ
ッセージ。

発売所 キリスト新聞社

取次 日本クリスチャン・アシュラム連盟